

様式 1 （主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	2-(3)-オ	保健衛生環境の向上	施 策	⑥狂犬病対策及び動物の愛護・管理の推進
			施策の小項目名	○動物適正飼養の普及啓発等
主な取組	動物適正飼養の推進		対応する成果指標	譲渡可能な犬猫の殺処分件数
施策の方向	・人と動物が共生できる社会に向けて、適正飼養の普及啓発、犬猫の殺処分数削減等について、県民、動物愛護団体、市町村等と連携・協働して取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施 主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R7	R8	R9
動物の適正飼養及び遺棄防止の普及啓発イベントを実施し、動物愛護思想の涵養を図る。	県,市町村,ボランティア等	普及啓発事業の実施		
		普及啓発イベントの開催回数(累計)		
		5回	5回(10回)	5回(15回)
担当部課【連絡先】	環境部自然保護課【 098-866-2243 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/kurashikankyo/petgaiju/1018720/1019480.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況

(単位：千円)

予算事業名 動物適正飼養推進事業費				予算事業名 動物適正飼養推進事業費		
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額	R8年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	直接実施	24,134	24,999	県単等	直接実施	26,517
令和7年度活動内容				令和8年度活動計画		
動物愛護思想を普及し、動物の適正飼養、飼い主の責任等に関する知識やモラルの向上を図るため、動物の愛護及び管理に関する普及啓発を行った。				動物愛護思想を普及し、動物の適正飼養、飼い主の責任等に関する知識やモラルの向上を図るため、動物の愛護及び管理に関する普及啓発を行う。		

活動指標名	普及啓発イベントの開催回数 (累計)		R7年度			進捗状況	活動概要
実績値	R5年度	R6年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
	—	—	5回	5回	100.0%		

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

普及啓発イベントの開催数5回の目標値に対し、計画どおり動物愛護関連行事を5回実施することができたため、順調と判断した。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和7年度の取組改善案	反映状況
県民により広く普及啓発を図るため、市町村や教育機関等との連携を深める。	市町村や教育機関等の関係機関と連携してイベントを実施することで、県民により広く適正飼養に係る普及啓発を図った。

様式 1 （主な取組）



様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制（内部要因）	より県内広域かつ動物愛護に関心のない県民に対しても普及啓発を行う必要があるため、普及啓発を図るための取り組みの強化・改善が必要である。	② 連携の強化・改善	県民により広く普及啓発を図るため、市町村や教育機関等との連携を深める。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	2-(3)-オ	保健衛生環境の向上	施 策	⑥狂犬病対策及び動物の愛護・管理の推進
			施策の小項目名	○動物適正飼養の普及啓発等
主な取組	犬猫の譲渡促進		対応する成果指標	譲渡可能な犬猫の殺処分件数
施策の方向	・人と動物が共生できる社会に向けて、適正飼養の普及啓発、犬猫の殺処分数削減等について、県民、動物愛護団体、市町村等と連携・協働して取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R7	R8	R9
譲渡適性のある犬猫の殺処分数の削減を削減するために、県が収容する犬猫の譲渡促進を図り、また、譲渡後の飼い主に適正飼養を促進するために譲渡講習会を行う。	県,事業者	動物愛護管理センターに収容され、引き取り手のいない犬猫の譲渡機会の拡大		
		譲渡講習会の開催回数(累計)		
		47回	47回(94回)	47回(141回)
担当部課【連絡先】	環境部自然保護課	【 098-866-2243 】	関連URL	https://www.anivel-pref.okinawa/hapianiokinawa

様式 1（主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況

予算事業名

動物救護事業

主な財源

実施方法

R6年度
決算額

R7年度
決算見込額

県単等

直接実施

25, 146

24, 174

令和7年度活動内容

沖縄県動物愛護管理センター管理棟及び譲渡推進棟で犬猫の譲渡および譲渡講習会を行った。

予算事業名

動物救護事業

R8年度

主な財源

実施方法

当初予算額

県単等

直接実施

25, 910

令和8年度活動計画

沖縄県動物愛護管理センター管理棟及び譲渡推進棟で犬猫の譲渡および譲渡講習会を行う。

活動指標名

譲渡講習会の開催回数（累計）

R5年度

R6年度

実績値

—

—

R7年度

実績値 (A)

目標値 (B)

達成割合
A/B

38回

47回

80. 9%

進捗状況

概ね順調

活動概要

定例の譲渡講習会：月3回（合計36回）
委託事業者による講習会：1回
自然保護課主催の譲渡会：1回

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

譲渡講習会の開催回数について、目標47件に対し実績38件だったことから、概ね順調と判定した。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和7年度の取組改善案

○譲渡推進棟のHPやSNSを活用し、情報発信を強化する。
○引き続き、譲渡会の実施に向け、開催時期・回数等を検討する。

反映状況

令和4年度に開設した譲渡推進棟のHPやSNSを活用し、情報発信を強化した。また、自然保護課が主催となる譲渡会を実施し、これについては県広報誌等を活用し周知を行った。

様式 1 （主な取組）



様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他内部要因 （改善余地の検証等）	市町村との連携を強化して、より県内全域へ譲渡推進棟の 取り組みや動物の適正飼養について周知を行う必要がある。	② 連携の強化・改善	市町村の担当者との会議を行い、連携の強化及び周知方法 の改善に努める。